

# 記入例

## 指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項

氏名又は名称

郵便番号

住所

代表者氏名

電話番号

印

指定申請書と同じ<sup>⑩</sup>

### (1) 竹富町又は他の水道事業者等が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績 (過去5年以内)

ア 受講年月日 (受講を証明する書類(受講証等の写し)を添付してください。)	公表の可・不可
<input checked="" type="checkbox"/> 受講( R4 年 1月受講) ( 年 月受講)	可・不可
イ 受講実績がない場合は、その理由を記載してください(この欄は非公表です。)	

### (2) 指定給水装置工事事業者の業務内容

ア 休業日、通常営業時間及び修繕対応時間

休業日	営業日	修繕対応時間	公表の可・不可
日曜日、正月3が日 盆休み	月 ~ 土	8時 ~ 17時 17時以降は要相談	可・不可

イ 漏水等修繕対応の可否

その他欄を利用して夜間・休日等の対応について記入

屋内給水装置の修繕	埋設部の修繕	その他対応可能な修繕	公表の可・不可
可・否	可・否		可・不可

ウ 対応工事種別

屋内給水装置の修繕	埋設部の修繕	その他対応可能な修繕	公表の可・不可
可・否	可・否		可・不可

エ 対応工事種別(できるもの全てに○)

配水管からの分岐～水道メーター	水道メーター～宅内給水装置	公表の可・不可
新設・改造・撤去	新設・改造・撤去	可・不可

オ その他(緊急連絡先、HPアドレス、メールアドレス等) (公表: 可・不可)

緊急連絡先 090-xxxx-0000(代表者携帯)
----------------------------

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに水道事業者にもその旨を届け出るようお願いします。

(3) 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績(過去5年以内)

ア 受講年月日 (受講を証明する書類(受講証等の写し)を添付してください。)		
受講者名 (公表対象外)	研修会名、実施団体	受講年月日
竹富 四郎	給水工事振興財団 e-ラーニング	H29年 7月 20日
竹富 花子	自社内研修 ○○に関する業務研修	H29年 7月 23日
		年 月 日
		年 月 日
		年 月 日

上記内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)

不 ・ 不可

※自社内研修を行った場合は、表に記載し、研修内容がわかる書類を添付してください。

※受講実績がない場合は、研修会名欄に「受講なし」と記載してください。

(4) 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した、適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

保有している資格等がある場合は、資格を証明する書類(資格証等の写し)を添付してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	給水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか(○×を記入)		工事年度
		保有している資格等※		
竹富 四郎	○	○	講習会修了者	R1
竹富 花子	○	○	検定会合格者	R1
社員A	○	×		R1

上記内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)

不 ・  不可

※ 過去1年以内の工事实績がない場合は、直近の状況を記載してください。

※「保有している資格等」には、以下に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管技能者(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

雇用関係又は下請け等も含み、給水装置工事に従事した者の氏名等を記入※氏名等については、公表対象外。